

高砂町支え合いづくり ニュース 7号

令和3年1月

高砂町介護予防・生活支援体制整備協議会
会長 益田 洋二
事務局：高砂市地域包括支援センター
生活支援コーディネーター 岡田
電話 079-443-3723

高齢者 困りごと・ニーズ調査結果

結果が出ました

昨年、11～12月に実施した高齢者困りごとニーズ調査の結果が出ました。調査へのご協力は、第1、第3、第5小地域福祉部会の取り組み決定をいただいた自治会を対象に実施しました。

現在、依頼のあった人の担い手の方を調査中です。今後、困りごとの依頼手と担い手のマッチングを行う予定です。

高齢者の困りごとの把握はできましたので高齢者が安心して生き生きと暮らしていける 地域をつくりあげていくための参考にします。

性別	・男	40	・女	65	回答数	114 枚	
年齢	・64才以下	0	・65～69才	3	・70～74才	12	
	・75～79才	28	・80～84才	31	・85才以上	32	
居住状況	・ひとり暮らし	62	・高齢者二人暮らし	38	・子供と同居	4	
	・近隣に子供がいる	2	・その他	0			
介護保険の要介護認定	・あり	34	・なし	62			

1 現在（これまで）、日常生活していくうえでご近所の誰かに困りごとを助けてもらっている（もらっていた）ことがありますか。

質問	回答	「ある」の簡単な内容		回答17件の一部掲載
1.ある	17	倒れた時救急車を呼んでもらった	買物ゴミ出しの声掛けをしてくださる	
2.ない	85	入院の際ゴミ当番を助けていただいた	病院日常の買い物遠出は助けてもらう	

2 日常生活していくうえで下記のどんなことについて困っていますか？

困りごと	回答数	内容	担い手 依頼数
1.可燃物のゴミ出し	7		0
2.家具などのゴミ出し	13		1
3.洗濯	2		0
4.食事の準備や後片付け	4		0
5.日常の買い物	14		0
6.重い物の買い物	11		0
7.病院の移送・同行	12		0
8.買い物の移送・同行	7		0
9.室内の掃除	6		0
10.家具の移動	11		0
11.屋内での簡単な修理や修繕	12		1
12.蛍光灯、電球の交換	11		0



裏に続く

13.庭の除草	8		0
14.家周りの除草	8		1
15.庭木の剪定、枝打ち	11		1
16.その他（ ）	3		0
17.特にない	48		0

3 上記1以外の困りごとや希望についてお聞きします。

困りごとや希望項目	回答数	内 容	担い手 依頼数
1.市の事務手続きの手伝い	9		0
2.福祉や介護の相談相手	9		0
3.体力や筋力の維持の場	9		0
4.他の人との会話や交流の場	12		0
5.スマホの使い方の指導	11		0
6.パソコンの使い方の指導	5		0
7.外出の援助	7		0
8.近隣による見守り	2		0
9.民生委員、福祉委員の見守り	8		0
10.安否確認をして欲しい	8		1
11.その他（ ）	3		0
12.特にない	45		0

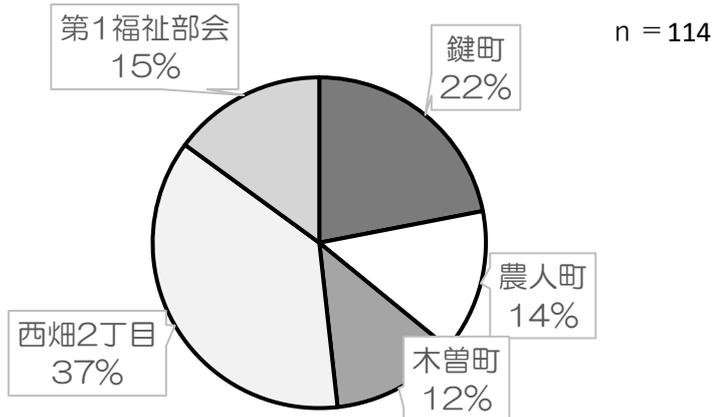
4 町内で、高齢者や地域住民が集まって活動している場に参加したことがありますか？

・ある	34	・ない	70	回答31件の一部掲載
参加した（している）活動	町内の掃除 福祉部会の活動 100歳体操		生花、3B体操 老人会の会合 自治会館で体操の集い	

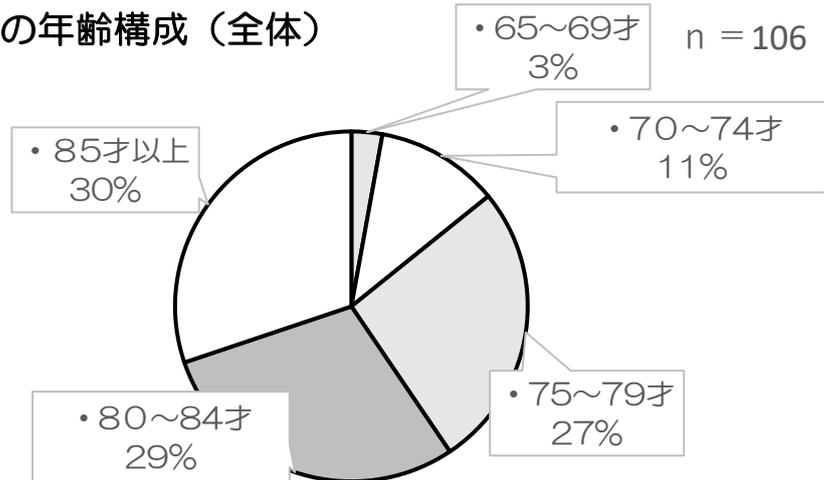
5 上記の質問の他にご意見があればお書きください。 回答23件の一部掲載

現在自立していますが高齢になっていますので今後ともこのような調査を継続していただければと思います
最近の社会情勢や若い人の考え方・文化に触れたり学んだりする場が欲しい。年寄りの町になってしまい時代に取り残されそうな気になる。
移動販売があれば近い将来1人暮らしになった時ために少しでも安心になるようにと思う。
現在はお陰様で夫婦ともども元気に暮らしています。
神姫バスもなくなり加古川の病院に行くときに困る。80歳以上の高齢者にタクシー券を配布して欲しい。買い物をするスーパーがないので困っている。
年寄りですので将来的に不安がありますが、このように地域で見守っていただけてありがたいです
前もアンケートがあったがそのままで進展がない

回答者の調査地区の構成

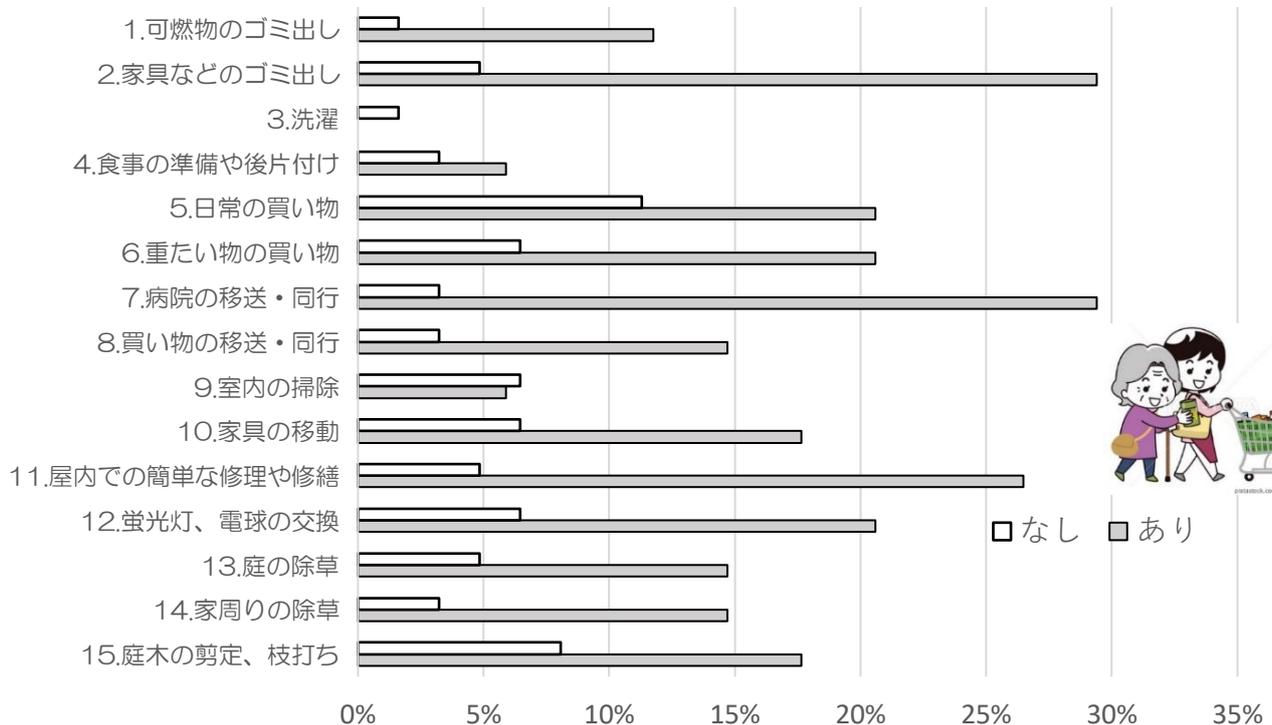


回答者の年齢構成（全体）

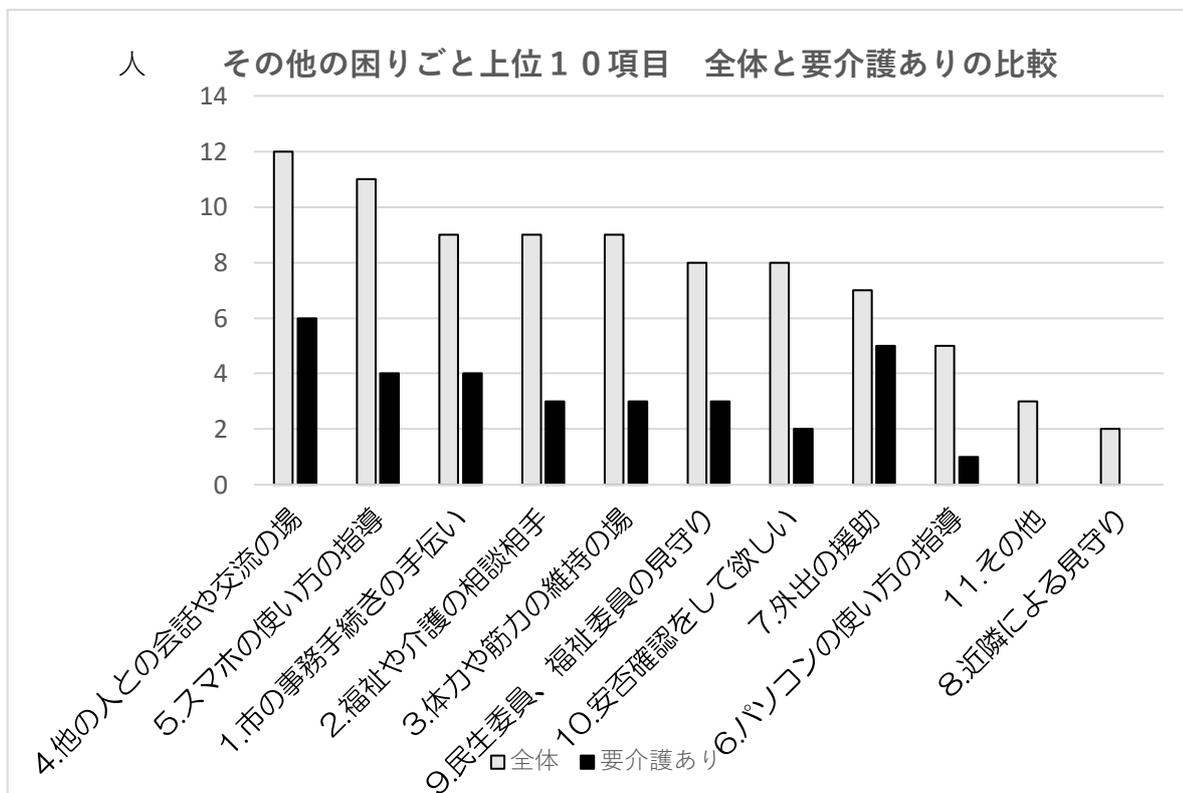
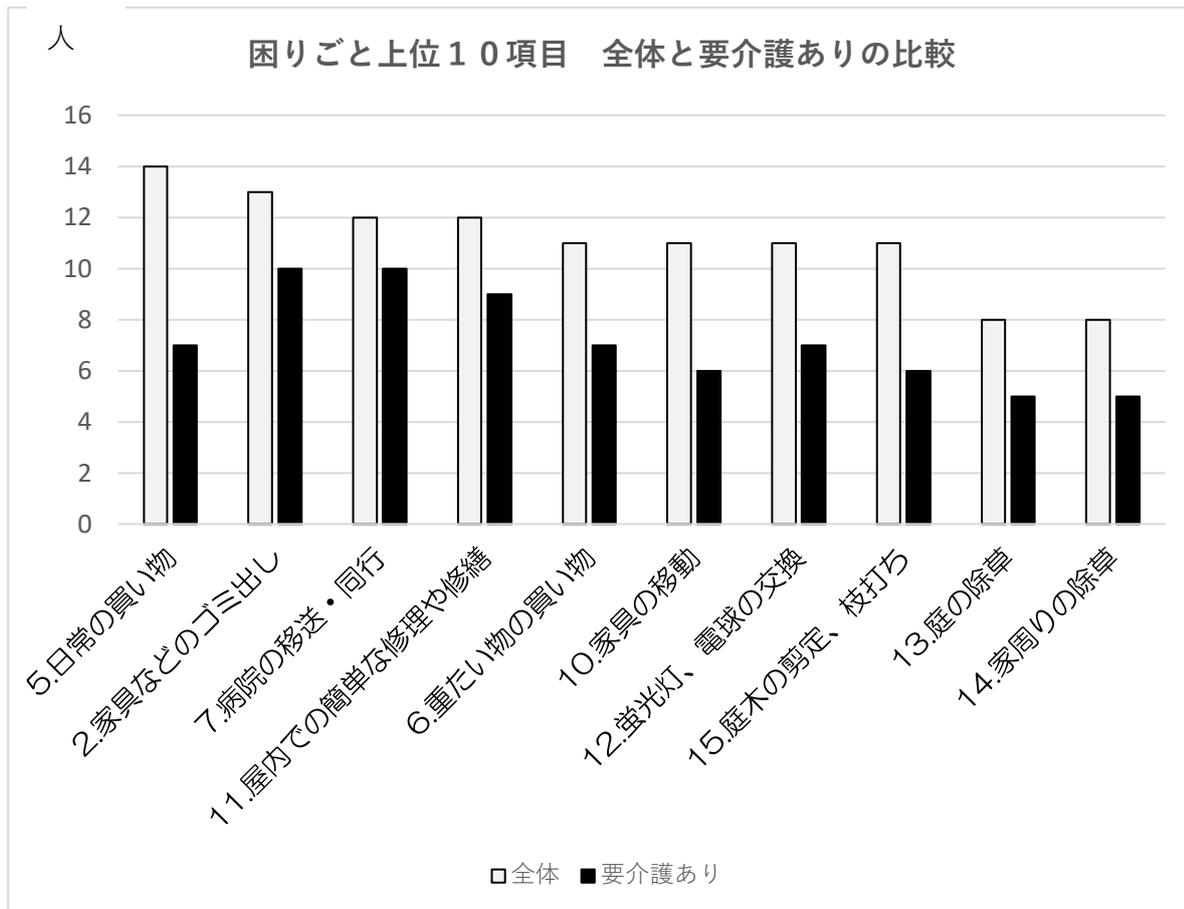


要介護認定者別困りごとの割合比較

単位 = %



□なし □あり



コメント

- 1 居住状況別のひとり・二人暮らしでは困りごとの項目に大きな差は認められませんでした。
- 2 要介護認定者別のあり・なしでは、ありの方がより多くの困りごとを回答しています。
- 3 助けてもらっている別のいる・いないでは、いるの方がより多くの困りごとを回答しています。
- 4 多くの方が現在は何かかなっていると回答されています。今後、買物行こカーなどの広報をしたり、暮らしやすい地域となるよう支え合いづくりに取り組みます。